

福井県でホソクロナガタマムシを初記録

岩佐 康平*

A record of *Agrilus kawarai* Y.kurosawa at Ono City, Fukui Prefecture

Kohei IWASA*

(要旨) 2024年6月15日に福井県大野市西勝原でホソクロナガタマムシが採集された。これは福井県内における本種の初記録であると思われる。

キーワード：ホソクロナガタマムシ，大野市，福井県

ホソクロナガタマムシ *Agrilus kawarai* Y.kurosawa はコウチュウ目タマムシ科 (Coleoptera: Buprestidae) に属する昆虫である。本州，四国，九州などに分布し，7～8月に現れるが稀とされる。岡山県では，フジキやユクノキに飛来した個体が採集されている（大桃，2013）が，これまで福井県内における記録はなかったと思われる。

筆者は，福井県大野市西勝原において本種を採集したので，県内初記録として下記のとおり報告する。

ホソクロナガタマムシ *Agrilus kawarai* Y.kurosawa
福井県大野市西勝原，1♀，15-VI-2024，岩佐康平
採集・保管（図1）。

2024年6月15日に岐阜県の吉田和久氏より「ホソクロナガタマムシを岐阜・福井県境で探している。福井県側でも探してみると面白い。」と連絡を受けた。筆者は前日より大野市山中で調査中であったため，帰りの

道中ユクノキを探してみたところ，集落近くの斜面にて1本のユクノキの衰弱木を見つけた。（図2）

捕虫網を伸ばしスィーピングしたところ多数の本種が得られた。

翌日，筆者の情報をもとに吉田氏も同所を訪れ，追加個体を採集するとともに本種であることを確認していただいた。

採集した本種をタッパーにに入れてしばらく飼育したが，ユクノキの葉を後食しながら1か月ほど生きた。

本稿をとりまとめるにあたり，本種の探索を促していただき同定にも協力いただいた吉田和久氏および，発表の場を提供していただくとともに，様々な助言をいただいた福井市自然史博物館の梅村信哉学芸員に心よりお礼申し上げる。



図2. 大野市西勝原のホソクロナガタマムシの生息環境の様子
(大野市西勝原，2024-VI-24，岩佐康平撮影)



図1. 福井県で初採集されたホソクロナガタマムシ♀
(大野市西勝原，2024-VI-15，岩佐康平採集・保管)

引用文献

大桃定洋・福富宏和，2013，日本産タマムシ大図鑑。
むし社，140p.

佐々治寛之・斉藤昌弘，1985，甲虫目 COLEOPTERA。
福井県自然環境保全調査研究会昆虫部会編，福井県
昆虫目録，福井県，79-245.

* 福井市自然史博物館友の会 〒918-8006 福井市足羽上町147

Friends Membership of Fukui City Museum of Natural History, 147 Asuwakami-cho, Fukui City, Fukui 918-8006, Japan

佐々治寛之・井上重紀・酒井哲弥・斎藤昌弘・陶山治
宏, 1998, コウチュウ目 COLEOPTERA. 福井県自然
環境保全調査研究会昆虫部会編, 福井県昆虫目録
(第2版), 福井県県民生活部自然保護課, 99-311.

**A record of *Agrilus kawarai* Y.kurosawa at Ono
City, Fukui Prefecture**

Kohei IWASA

Abstract

A female of *Agrilus kawarai* Y.kurosawa was caught
in Ono City, Fukui Prefecture on June 15th, 2024.
This is thought to be the first record of this species
in Fukui Prefecture.

Key words

Agrilus kawarai Y.kurosawa, Ono City, Fukui
Prefecture